

さいたま市立植水小学校

〒331-0057 さいたま市西区中野林225-1

TEL 048-624-4235

FAX 048-624-2280

Web ページ <http://uemizu-e.saitama-city.ed.jp/>

E-Mail [uemizu-e@saitama-city.ed.jp](mailto:uemizu-e@saitama-city.ed.jp)

令和3年度 6月号 令和3年6月1日 発行



# 学校だより

～創立133周年～

## 「もともと特別なオンリーワン」のその先

校長 大塚 雅之

6月は例年「いじめ撲滅強化月間」として学校で様々な取組を実施しています。今年度については、9月に「いじめ撲滅重点期間」が予定されておりますが、継続していじめ防止の強化に努めてまいります。

さて、人が2人以上集まればそこに互いの関係性が生じます。良好な人間関係を構築するにはどうしたらよいのでしょうか。この世の中にはたくさんの方がいて、人それぞれ個性があり、容姿や性格、考え方など、似ていたり、それぞれに違っていたりして、全く同じという人はいません。それに関連する曲が大ヒットしましたが、なるほど、その曲中に次のような素晴らしい歌詞があります。

「人それぞれ好みはあるけど、どれもみんなきれいだね」、「一人一人違う種をもつ、その花を咲かせることだけに、一生懸命になればいい」、「小さい花や大きな花、一つとして同じものはない」、「もともと特別なオンリーワン」

※引用「世界に一つだけの花」

とても素敵な言葉、考え方だと思います。「みんな違って、みんないい」のです。私は、この先にあることこそが大切であると考えます。一人ひとりがその個性を生かしてその花を咲かせることは、一人だけではなく、直接的・間接的に周りの支えがあり、人とかかわりなしには成しえないでしょう。しかしながら、いろいろな人が集まれば、当然人間関係のトラブルは避けては通れないものであります。その関係性がどうあるべきか考えることを避けずに、解決に向かう気持ちと行動が必要なのではないのでしょうか。

あるものを一方向から見ると限定された面だけが見えます。余裕をもってあらゆる方向から多面的にみることで、違った一面がみえてくるものです。ですから、一方的にみて捉えるのではなく、違った面をみるために一歩下がった気持ちで、多面的に、客観的にみて捉えることも大切だと思います。こうした意識をもって接していくことがトラブル解消の一助になり、人間関係も良好になっていくのではないのでしょうか。そのためには、たくさんの人とかかわり、経験を積んでいくことだと思います。そして、皆が視野を広げ、周りへの目配り、心配りを意識した生活をしていくことで、問題の早期発見、迅速な対応ができます。それが早期解決、未然防止にもなり、子どもたちの安全・安心な生活に結びついていきます。

人は誰でも不安な気持ちや嫌な思いで心が重くなった経験があることでしょう。そんなときはどうしていますか。誰かに相談したり、たまったストレスを自分なりに発散したり、様々なその人なりのやり方で解消への道をたどることもあると思います。相談する相手も、友達や親、先生、相談機関など多様ですが、なかなか相談もできず、自分一人で抱え込んでしまうこともあるかもしれません。また、発散すべき道を誤り、他の人に対して同じような思いをさせてしまうことは絶対にいけません。思い悩むことがあったら、何よりも声に出しましょう。言葉で伝えましょう。必ず誰かが助けてくれます。あなたは一人ではありません。

「特別なオンリーワン」のその先にあることは、大人も子どもも、それぞれのよさを互いに尊重し合い、感謝の気持ちをもって、「おかげさま」、「おたがいさま」の精神で心豊かに生活していくことだと思います。これが、温かく、心地よい人間関係づくりにつながっていくものだと信じています。

緊急事態宣言、まん延防止等重点措置の期間延長に伴い、制限のある生活は続きますが、安全で安心して教育活動が持続できるようにしてまいります。保護者、地域の皆様、日々子どもたちを見守っていただき、ありがとうございます。引き続き、御理解と御支援、御協力のほどよろしくお願いいたします。